

旧本郷一小跡地（仮称）ほんごうパーク管理運営検討会（第1回）

日 時：2025 年 5 月 14 日（水）18：30～

場 所：COBACO

参加者：9 名

事務局：4 名

1. 今年度の実施内容と全体スケジュールについて

事務局より別紙のとおり説明。

2. ほんごうパークファンの活動内容について

（1）水遊び&マルシェイベントについて

●日程について

- ・候補日は 7/20（日）。
- ・さとりあのイベントとかぶっていないか。
→（町調べ）同日開催イベントはないことを確認。
- ・大きなイベントとかぶっていないか、メンバーそれぞれが確認し、全体 LINE へ共有する。

●プール等の備品について

- ・昨年プールを借りた方（特に大きいプール）に、今年も借りられるかどうか確認する。
- ・噴水は農業で使う散水ホース等などを想定。
他に使えるものがないか探す。

●広報

- ・ちらしはマルシェと合同（同じ 1 枚にする）にできると良い。

●留意事項

- ・真夏なので暑さ対策は必須。
 - ミスト装置は設定できるか。
 - プレハブをクールスポットして活用できると良い。
 - ミネラルウォーターを準備しておく（大人はマルシェでドリンク購入）。
 - プレハブ前のデッキ上に、日除けとしてテント等を設置できないか。
→固定が課題。
- ・着替え場所としてプレハブを活用できると良い。

（２）日常の見守りについて

●日常の遊び方、使い方

- ・日中、本郷パークで園児が遊んでいるところを通りがかり、写真を撮った。
微笑ましい光景であり、理想的な使われ方だと思った。
→写真共有
- ・なぜ利用されないのか検証してみてもどうか。
→比較的に利用されている。
- ・自転車乗りや昔遊びなど、子どもたちに遊び方を教えてあげる機会が必要。
→世代ごとで得意な遊びがあるので、自分が見守り当番の時に、その遊びを子どもたちとやってみるのも良いのではないか。
- ・子どもだけでなく、お年寄りも利用できるようにしたい。
→お年寄りが集まる小さなイベント等を実施する人がいても良い。
- ・自然観察会ができる先生に声をかければ来てもらえるかもしれない。

●プレハブ（ほんごうボックス）について

- ・空いているときは旗を立てるなどして、外からプレハブを利用できることがわかると良い。
- ・プレハブだけでは狭いため、使い方が限定されてしまう。
プレハブとデッキ上に日除けをつければ、使いやすくなるのではないか。
→基本的には子どもたちは外で遊ぶ。室内は見守りの大人が使用したり、数名の子どもとゲーム等の遊びをしたり、道具をしまう場所として使用できる。
→デッキでも遊べるような設え、利用してよいとわかるようなサインが必要。
→日除けの設置は課題。
- ・プレハブ内に椅子やテーブルが必要。
→使わないものを集めることはできるか。
→本郷体育館の備品頒布会があると聞いたが、活用できないか。
- ・いらぬおもちゃ等を持ち寄れると良い。

●見守りの分担について

- ・見守りは定期的になるべく頻繁にやった方がいいと思うが、マンパワー的に難しいのではないか。
→みなで分担し、無理のない範囲で行えばよい。
平日休日含め、メンバーが来られる日時で見守り活動をする。
実施日はランダムになるが、カレンダーを作成して事前に周知する。

コバコも開店日のカレンダーが貼りだしているが、あのようなイメージ。

- ・見守りとあわせて、それぞれの大人の得意分野を活かせるの良い（無理のない範囲で）。

（３）その他、活動全般について

- ・活動が目に見えることが重要。
住民は何も進んでいないと思ってしまう。
プレハブを早く戻してほしい。
- ・周囲のロープの杭が倒れているので直してほしい。
柵があるので入りにくい雰囲気がある。
看板も古くなっている。
「どうぞお入りください」という雰囲気が必要。
→（町回答）全て取り払う予定。
- ・他の事例の視察ができないか。
どのように運営しているのか、実際に見たり、直接話を聞いたりしたい。
→クラブ衆の方に話を聞く機会を設ける予定。

3. 次回

- ・6月11日（水）18：30～ コバコにて
- ・ちらし作成前に水遊び&マルシェの実施内容の詳細をつめる（コアメンバーが作成したものを確認）。当日までの役割分担を決める。
- ・見守り当番カレンダーを作るので、それぞれ当番できそうな日時を考えておく。